

科目ナンバリング		U-LAS22 20001 SO48									
授業科目名 ＜英訳＞		フランス語II A F2101 Intermediate French A				担当者所属 職名・氏名		人間・環境学研究科 准教授 上田 泰史			
群	外国語科目群			分野(分類)					使用言語	日本語及びフランス語	
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）				
開講年度・ 開講期	2025・前期		曜時限	月2		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向		
【授業の概要・目的】											
「フランス語ⅠＡ・Ｂ（文法）」の学習を終えたフランス語学習者、ないしはそれと同程度の文法的知識を持つ学生を対象とします。この授業では、フランス語で書かれた文章を教材として、主に読む・聞く能力を発展させることを目指します。単なる読解に留まらず、音読の練習も含め、フランス語表現の特徴を実践的に学びます。 内容については、文化、とくに音楽に関するテキストを中心に扱います。											
【到達目標】											
・フランス語による説明文を正確に発音・読解し、内容を理解することができるようになる ・発音されるフランス語を正確に書き取ることができるようになる。											
【授業計画と内容】											
各回の授業は、テキストの読解・音読で構成されます。使用するテキストは、Hachette社が出している『音楽を発見する』（Découvrir la musique）という入門者向けの音楽史解説書です。受講にあたり、楽譜を読む必要はありません。 初回到教科書の章を受講者に割り振ります。また、授業内で、短いディクテーションのexerciceを行うこともあります。 第1回から14回にかけて扱う動画の例 扱われるテーマ：古代から古典派まで ・古代：エジプト、ギリシャ、ローマ, etc. ・中世：初期キリスト教音楽、多声音楽の誕生、フランドル楽派、ジャンル, etc. ・ルネサンス：宗教改革の影響、フランスのシャンソン、イタリアのマドリガーレ, etc. ・バロック時代：オペラの誕生、教会と宮廷の音楽、ラモー、ヴィヴァルディ、バッハ、ヘンデル, etc. ・古典派：均整の美学、啓蒙主義の影響、ドイツ語圏の音楽家たち、フランス革命の音楽, etc. 試験：与えられた文章の和訳（ディクテーションを含める場合もあります） フィードバック：試験の解答と解説を配布します											
【履修要件】											
「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。											
【成績評価の方法・観点】											
期末試験（70％）および授業への参加度（30％）											
フランス語II A F2101(2)へ続く↓↓↓											

フランス語ⅡA F2101(2)

[教科書]

Patrick Toffin, Frédéric Platzer 『Découvrir la musique』 (Hachette, 2003)

[授業外学修（予習・復習）等]

翌週読む分は、事前にならず読んでくること。

[その他（オフィスアワー等）]

[主要授業科目（学部・学科名）]